

札幌厚生病院

J A北海道厚生連

消化器系を中心に全国有数の症例数を誇る基幹型病院！



■病院の概要

令和5年12月1日現在

医師数：151人
 病床数：516床（一般516床）
 外来患者数：1,043人/日（令和4年度実績）
 入院患者数：349人/日（令和4年度実績）
 待遇：1年目400千円/月 賞与なし
 2年目430千円/月 賞与なし

指導医数 64 人	研修医数 12 人	内視鏡検査件数 12732 件 (令和4年度実績)	手術件数 2798 件 (令和4年度実績)
---------------------	---------------------	--	------------------------------------

■初期臨床研修プログラムの一例

1年次においては、内科系（24週）、外科（12週、救急含。内4週は外科もしくは心臓血管外科より選択）、麻酔科（8週、救急含）、小児科（4週）の基本研修科目を必修としています。特に内科系においては、糖尿病疾患、血液疾患、消化器疾患、呼吸器疾患、循環器疾患、神経疾患、リウマチ膠原病疾患などを研修医の希望に合わせつつ適切に研修できるように、8週ずつ3科をローテイトする方式としています。

2年次においては、産婦人科（4週）、精神科（4週）、地域医療（4週）を必須とし、40週を選択期間としています。また、専門教育のために51の施設認定を取得し、指導医数も充実していることから可能な限りマンツーマンもしくは複数の医師による指導ができるよう努めています。

1年目	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
	内科系						外科	救急 (外科)	救急 (麻酔科)	麻酔科	小児科	自由選択	
2年目	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
	産婦人科	精神科	地域医療	自由選択科目									

4月

3月

■指導医からのメッセージ

初期研修の2年間は医師としてのみならず社会人としての基盤を形成する上で大切な時期です。当院では多様な診療科と多数の指導医による研修と、医師としての素養を身につけるため多職種から成るチーム医療を実践しています。また、医の倫理や医療安全研修など新専門医認定制度にも対応するため充実したプログラムと共に、研修2年目に最大38週を選択研修では皆さんの希望に沿った経験を積んでいただけの体制をとっています。



臨床研修センター長
静川 裕彦

■研修医からのメッセージ

札幌市内の中核病院として様々な疾患の症例数が多いことや、指導医数と比較して初期研修医の定員数が少ない（1年次7名）ことから多くの指導医が研修に関与してもらえるのが札幌厚生病院の大きな魅力です。症例カンファレンスや勉強会も盛んに行われており、指導医の手厚い指導の下、学会発表へも積極的に参加しております。また、新専門医制度では内科領域の基幹病院となっており、内科を志す研修医にとって初期研修だけでなくその後の進路の選択肢としても魅力的な病院です。もし当院に少しでも興味をお持ちの方がいらっしゃれば、ぜひ一度見学に来てみてください。



初期臨床研修医
笠松 蒼史



■連絡先

ADDRESS
 〒060-0033 札幌市中央区北3条東8丁目5番地
 PHONE
 011-261-5331
 担当部署
 札幌厚生病院 臨床研修委員会
 E-MAIL
 sap-rinsyokensyu@ja-hokkaidoukouseiren.or.jp
 URL
 http://www.dou-kouseiren.com/byouin/sapporo/

■専門研修プログラム（基：基幹施設、連：連携施設）

基	連	領域	基	連	領域	基	連	領域
●	●	内科	●	●	眼科			臨床検査
	●	小児科		●	耳鼻咽喉科			救急科
	●	皮膚科		●	泌尿器科			形成外科
		精神科			脳神経外科			リハビリテーション科
	●	外科		●	放射線科			総合診療
	●	整形外科		●	麻酔科			
	●	産婦人科		●	病理			